

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	都市整備部都市計画課		■担当係	住宅政策係		
■評価事業名称	卯の木住宅団地分譲事業					
■事業開始年度	平成6年度					
■評価事業コード	070400 - 208	■会計区分	宅地造成特別会計			
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり				
	■基本施策	01 快適な居住環境の形成				
	■施策	01 快適な住環境の整備				
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策			
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの					
■法令等の名称						
■関連計画の名称	北上市総合計画					
■事業の目的と概要	廉価で優良な住宅地の提供。卯の木住宅団地分譲区画2区画					

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	卯の木住宅団地分譲事業	宅地購入希望者	分譲地区画管理、販売PR、登記事務 平成27年度販売目標1区画	分譲地区画管理、販売PR、登記事務 平成27年度販売0区画

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	1,381	830	559	149	
人件費	1,416	458	1,356	819	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,797	1,288	1,915	968	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	卯の木住宅団地分譲事業	5区画	2区画	3区画	1区画	販売区画数

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析		問題点・課題等
■目標達成状況	<p>A. 順調 B. 概ね順調 C. 遅れている</p>	平成27年度は販売区画が0区画であったが、残区画が2区画となっている。 販売区画以外に未整備の用地を保有しており、当該地の利用方法の検討が必要となっている。
1. 直接的な受益者の範囲	<p>不特定多数に及ぶ 特定されるが多数に及ぶ 特定少数に限定される</p>	<p>大きな不利益やリスクが生じる ある程度の不利益やリスクが生じる 不利益やリスクは小さい</p>
2. 事業廃止の影響		3. 国・県・民間との競合関係の有無
4. 事業へのニーズの変化	<p>ニーズが高まっている ニーズは変わらない ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>類似の事業はない 類似の事業はあるが競合はない 類似の事業があり競合する</p>
5. 施策の改善需要度(市民意識調査)	<p>順位が高い 順位が中程度 順位が低い</p>	6. 施策の優先度(市民意識調査)
7. 他市町村に比較しての優位性	<p>先進的またはユニークな事業である 他と同程度の事業である 遅れている事業である</p>	9. 経済性・効率性の向上
8. 実施主体の代替性	<p>民間委託等の拡充は難しい 民間委託等の拡充が十分に可能 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	■事業の見直し方策 販売価格の改定とともに、個人だけでなく法人や企業等への宣伝や働きかけを行う。
■今後の方向性	<p>I. 拡充 II. 継続 III. 縮小</p>	<p>IV. 廃止・休止 V. 完了</p>